

米の放射性物質緊急調査の結果

県が行っている米の緊急調査結果で、新たに旧掛田町から産出された米から、暫定規制値を超える放射性物質が検出された。

1. 暫定規制値を超えた生産者の状況

①旧掛田町(1戸、1点)

- ・放射性セシウム濃度:550Bq/kg
- ・生産数量:14袋(30kg袋)420kg
- ・流通状況:全量自宅に保管、一般流通はなし。

②旧小国村(1戸、1点)

- ・放射性セシウム濃度:730Bq/kg
- ・生産数量:46袋(30kg袋)1,380kg
- ・流通状況:35袋(30kg袋)はJAに出荷、倉庫に保管。
11袋(30kg袋)は自宅保管、一般流通はなし。

③旧富成村(1戸、1点)

- ・放射性セシウム濃度:620Bq/kg
- ・生産数量:16袋(30kg袋)480kg
- ・流通状況:全量自宅に保管、一般流通はなし。

2. 調査結果表(12月18日現在)

旧町村名	今回の結果			累計		
	農家戸数	分析点数	超過点数	農家戸数	分析点数	超過点数
月舘町	8	11	0	201	214	1
小手村	13	13	0	150	172	0
石戸村	5	5	0	139	149	0
小国村	4	4	1	117	136	3
掛田町	2	2	1	152	172	1
霊山村	29	30	0	249	271	0
柱沢村	20	21	0	196	232	1
上保原村	12	12	0	146	172	0
富成村	7	7	1	150	169	2
計	100	105	3	1,500	1,687	8

※詳細は、別紙のとおり

3. 今後の対応

今回の米の緊急調査対象地域(霊山村、月舘町、保原町の一部)では、米の出荷を見合わせていただくようお願いしているが、今回、旧掛田町において暫定規制値を超える玄米があったことから、旧掛田町の米は出荷を自粛するよう要請する。

また、県の緊急調査の対象とならなかった旧掛田町の「自家消費米」については、12月20日～22日受付、23日・24日で市が集中検査を実施する。

(別紙)

米の緊急調査結果

旧市町村名	11月28日			12月2日			12月5日			12月7日			12月8日			12月9日		
	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数
石戸村	7	7	0	4	4	0	17	21	0									
小国村	101	119	2				10	10	0	1	1	0						
掛田町	17	17	0	15	15	0	26	38	0									
霊山村				13	15	0	25	25	0									
月館町	6	8	1	23	23	0	128	133	0				18	20	0			
小手村										35	43	0	51	59	0	27	33	0
富成村													124	140	1			
柱沢村													166	200	1			
上保原村							57	72	0	7	8	0	2	2	0	38	45	0
計	131	151	3	55	57	0	263	299	0	43	52	0	361	421	2	65	78	0

旧市町村名	12月16日			12月18日			農家数 分析数 超過数			農家数 分析数 超過数			累計		
	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数	農家数	分析数	超過数
石戸村	106	112	0	5	5	0							139	149	0
小国村	2	2	0	3	4	1							117	136	3
掛田町	92	100	0	2	2	1							152	172	1
霊山村	182	201	0	29	30	0							249	271	0
月館町	18	19	0	8	11	0							201	214	1
小手村	24	24	0	13	13	0							150	172	0
富成村	19	22	0	7	7	1							150	169	2
柱沢村	10	11	0	20	21	0							196	232	1
上保原村	30	33	0	12	12	0							146	172	0
計	483	524	0	99	105	3	0	0	0	0	0	0	1,500	1,687	8

伊達市自家消費米モニタリング調査

検査日 12/17・18

	申込件数	検査結果						
		500Bq/kg以上	400Bq/kg以上	300Bq/kg以上	200Bq/kg以上	100Bq/kg以上	50Bq/kg以上	50Bq/kg以下
保原計	123	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.4%	7 5.7%	18 14.6%	94 76.4%
上保原	43	0	0	0	0	5	7	31
	35.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.6%	16.3%	72.1%
富成	37	1	0	0	3	0	7	26
	30.1%	2.7%	0.0%	0.0%	8.1%	0.0%	18.9%	70.3%
柱沢	43	0	0	0	0	2	4	37
	35.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	9.3%	86.0%

水田土壌放射性物質の緊急調査計画（案）

県が実施した米の緊急調査により、食品衛生法の暫定規制値を超える米が検出されたことから、水田の土壌中放射性物質の測定を緊急に実施し、放射能による汚染の原因究明と今後の営農対策資料とする。

1. 緊急に調査する地域

暫定規制値を超えた米が検出された地域

（旧月舘町、旧小国村、旧掛田町、旧富成村、旧柱沢村）

2. 土壌調査の基準

1)ため池や用水路等の水系別に水田をブロック分け

2)ブロック中の水系上流部の水口付近に接する水田

3)ブロック中の標準的な水田

4)ブロック中で例外的な水田

5)ブロックにおいて 5,000Bq/kg を超えた水田が存在する場合は、ブロック内を詳細調査

3. 調査方法

福島県土壌放射能分布状況予備調査（土壌試料の採取方法）に準ずる。

4. 委託業務

1)県内放射性物質分析事業者に土壌採取、放射能測定、含水率測定を一括委託

2)契約は土壌 1 検体当たりの単価契約

3)想定される検体数は約 500 検体。ただし検査結果により拡大する場合がある。

5. 概算事業費

27,000 円/件×500 件＝13,500 千円